科目名：臨床栄養学	必修	1単位(45時間)
(Diet and Human Nutrition)		

履修年次/時期：1年次　前期　　授業形態：講義

主担当教員：水野 潤造

主担当教員詳細：

担当教員名：

学修目的	生化学の学びを生かし、看護師として食物摂取，つまり栄養素と身体機能に関する深い知識を持ち，個々の疾患を栄養状態から眺めることができるよう学習する。さらには，医師や管理栄養士，臨床検査技師らとともに，チーム医療(Nutrition Support Team，NST)に携われることを目標とする。 関連するCP：CP1,CP2,CP3,CP4,CP6　　科目No. KSI-115		
この科目が目的としているDP	1．医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	－
	2．医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3．健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	－
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	－
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1.栄養素の不足，過剰による病態について説明できる。 2.健康の保持や増進，疾病の予防や治療における栄養の役割を説明できる。 3.成長や発達，加齢等，身体状況の変化に伴う栄養状態等の変化を説明できる。 4.様々な生活環境での栄養管理から，快適な生活を送るための栄養状態を評価し，適切な食事指導ができる。 5.疾患別の食事療法の原則を理解し，病期・病態に応じた食事療法や栄養補給法を選択できる。		
授業概要	生命を維持し、成長、生活を続けていくために必要な食物と栄養について学習する。また今日の食生活の現状と諸問題、健康回復や健康維持に必要となる食事療法の基礎を学習する。		
評価方法	学期末試験100% 受講態度が著しく不良の場合，減点することがあります。課題に対するフィードバックは授業時間内におこなう。 試験に対するフィードバックは授業時間内または掲示でおこなう。		
予習・復習時間	【予習】1.9時間 【復習】1.9時間		
教科書	医学書院 人体の構造と機能[3] 栄養学		
参考書	適宜プリントを配布。		
オフィスアワー連絡先	原則として講義終了後，メールにて受け付けます。 mizuno@kdu.ac.jp		

実施回	第1回	実施日	2026/06/01 (月)	時限	1	班	
授業計画	栄養ケア・マネジメント ①栄養ケア・マネジメントの意義や概要について説明できる。 ②栄養ケア・マネジメントの構造について説明できる。	予習	教科書第6章				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	栄養ケア、栄養マネジメント、構造、評価基準、計画立案、実施				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第2回	実施日	2026/06/01 (月)	時限	2	班	
授業計画	ライフステージと栄養(1) ①ライフステージ段階別に栄養の概要について説明できる。 ②乳児期における栄養について説明できる。 ③幼児期における栄養について説明できる。 ④学童期における栄養について説明できる。 ⑤思春期・青年期における栄養について説明できる。 ⑥成人期における栄養について説明できる。	予習	教科書第8章の乳児期,幼児期,学童期,思春期・青年期,成人期,関連部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	時期別栄養の特徴、栄養補給、栄養ケア・マネジメント、栄養にかかわる問題				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第3回	実施日	2026/06/08 (月)	時限	1	班	
授業計画	ライフステージと栄養(2)、女性のライフステージと栄養 ①高齢期における栄養について説明できる。 ②妊娠期における栄養について説明できる。 ③授乳期における栄養について説明できる。 ④更年期における栄養について説明できる。	予習	教科書第8章の高齢期,妊娠期, 授乳期,更年期関連部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	時期別栄養の特徴、栄養補給、栄養ケア・マネジメント、栄養にかかわる問題				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第4回	実施日	2026/06/08 (月)	時限	2	班	
授業計画	食事健康指導、食品・調理法、NST ①食事健康指導における評価基準や計画立案、実施について説明できる。 ②食品の種類や分類法について説明できる。 ③食品にあった調理法を分類し選択できる。 ④NSTの意義や概要について説明できる。	予習	教科書第5, 10章および付録の 関連部分,教科書第1章のNST関連 部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	基準、指針、指標、役割、 分類、作用、NST				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第5回	実施日	2026/06/15 (月)	時限	1	班	
授業計画	臨床栄養(1)病院食、栄養補給法 ①病院食の意義や概要について説明できる。 ②病院食の種類について説明できる。 ③栄養補給法の概要について説明できる。 ④栄養補給法の種類について説明できる。 ⑤栄養剤の投与方法について説明できる。	予習	教科書第9章の病院食,栄養補 給法関連部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	一般食、特別食、検査食. 経腸栄養法、静脈栄養法、投与方法、 合併症				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第6回	実施日	2026/06/15 (月)	時限	2	班	
授業計画	臨床栄養(2)疾患別食事療法 ①疾患別食事療法の概要について説明できる。 ②食事療法を疾患別に分類し、その疾患に適切な食事療法について説明できる。	予習	教科書第9章の疾患別食事療法 関連部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	循環器疾患、消化器疾患、 栄養・代謝疾患、腎臓疾患の食事療法				
授業形態	講義	担当	水野				

実施回	第7回	実施日	2026/06/22 (月)	時限	1	班	
授業計画	臨床栄養(3)疾患別食事療法 ①疾患別食事療法の概要について説明できる。 ②食事療法を疾患別に分類し、その疾患に適切な食事療法について説明できる。	予習	教科書第9章の疾患別食事療法 関連部分				
		復習	プリント内容を理解すること。				

		キーワード	血液疾患、食物アレルギ ー疾患、骨粗鬆症、小児疾患、咀嚼・嚥下障害の食事療法
授業形態	講義	担当	水野

実 施 回	第8回	実 施 日	2026/06/22（月）	時限	2	班	
授業計画	臨床栄養(4)疾患別食事療法、その他 ①疾患別食事療法の概要について説明できる。 ②食事療法を疾患別に分類し、その疾患に適切な食事療法について説明できる。	予　習	教科書第9章の疾患別食事療法 関連部分				
		復　習	プリント内容を理解すること。				
		キーワード	術前・術後、在宅療養、がんの食事療法				
授業形態	講義	担当	水野				